

◆高エネルギー素粒子地球物理学公募研究（研究期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日）
（高エネルギー素粒子地球物理学に関連する技術開発研究課題）

No.	課題番号	代表者名	所属機関	継続/ 新規	担当教員	研究課題	報告書
1	2016-H-1	末永 弘	電力中央研究所・地球工学研究所	継続	田中 宏幸	孔井内ミュオグラフィ観測装置の開発を目指したミュオンセンサーのダウンサイジング	報告書
2	2016-H-3	宮本 英昭	東京大学・総合研究博物館	継続	田中 宏幸	移動ロボット搭載小型ミュオグラフィ観測装置の開発	報告書
3	2016-H-4	田中 宏幸	東京大学・地震研究所	継続	田中 宏幸	可搬型ミュオグラフィ観測装置の鉄道、高速道路橋梁等コンクリート適用可能性の技術的検討	報告書
4	2017-H-1	大城 道則	駒澤大学・文学部	新規	田中 宏幸	ピラミッド等の歴史的建造物の三次元デジタル計測とミュオグラフィの統合観測による内部構造可視化技術の高度化	報告書
5	2017-H-2	佐藤 宏道	大阪大学・大学院医学系研究科	新規	田中 宏幸	人の視覚イメージの形成・受容に基づくミュオグラフィの可視化表現技術の高度化	報告書
6	2017-H-3	内山 泰伸	立教大学・理学部	新規	田中 宏幸	Compact Muon Solenoid (CMS) シリコントラッカーを応用した小型ミュオグラフィ装置のデザインプロジェクト	-
7	2017-H-4	多米田 裕一郎	神奈川大学・工学部	新規	武多 昭道	汎用宇宙線計測用信号読出電子回路の開発	報告書

※注 研究組織の所属等は現在は異なっている場合があります。